

新潟民商

新潟民主商工会
新潟市中央区沼田西3丁目10-14
電話 (243) 0141
年 月 日
17 1 23

婦人部第39回定期総会&新年会

一月一五日(日)、東映ホテルで婦人部定期総会が開かれ七〇名が参加しました。和合部長、来賓の方の挨拶、方針案の提案の後、活動報告がありました。

和合部長の挨拶

昨年の総会から部長を引き受けて、あつという間の一年でした。昨年は日本母親大会の費用を捻出するために大変苦労しましたが、役員はじめ親民商の協力で乗り越える事が出来ました。厚く感謝申し上げます。今年の目標は一つでも多くの支部で婦人部長を確立して婦人部の集まりができるようにしていきたいと思えます。また、昨年は乳がん検診の学習会やケーキ作りをしました。今年も、楽しくためになることを企画して皆さんに参加していただきたいと思います。

活動報告

「全婦協総会にむけての拡大行動と総会に参加して」
女池支部 和合通子さん

岐阜で開催された全婦協総会。朝からハプニングがあり、トツプバッターで代表発言をすることになっていたので、ドキドキハラハラでした。県知事選で野党共闘と市民の力で圧勝したことを報告すると会場が拍手でわきました。また婦人部拡大では目標八八名という途方もない数字になんとか近づけようという行動開始。対象者が多い支部に重点を置き、婦人部三役・支部長・事務局と一緒に行動すると、動くたびに仲間が増え拡大参加者は元気になりました。「婦人部が元気に活動する事が、民商の活力になる」と喜んで協力してくれるなど、婦人部役員そして民商全体が一つになれたと実感しています。



日程

- 一月二六日 中小業者国会総行動
- 一月三〇日 婦人部三役会
- 二月四・五日 全国会長会議

「商工フェアに婦人部で参加して」

亀田支部 渡部修子さん

新潟駅南で開催された商工フェア。婦人部も出店参加しました。昨年の日本母親大会は共催県という事で大勢の参加者を送り出すことになり、その費用を捻出するために例年以上に物資を売り上げなければならず、飲み物と入浴剤も販売することにしました。当初売り切れるか心配しましたが、天候は暑く飲み物を販売しているのは婦人部だけだったので予想以上に売り切れてしまいました。役員みんなで自分の商売でもないけれど、みんなのためになればという思いでやった事がとても楽しく、また役員同士の心をつなげた事は何よりの事だと思いました。



「日本母親大会金沢の集会に参加して」

西内野支部 久住千鶴子さん

石川・福井県で開催された日本母親大会。二年前、横浜市開催の時に初めて参加させていただき、今回で二度目の参加となります。すごい熱気で圧倒されました。問題別集会では、貧困と格差が拡大している日本社会。国は誰のための政治をしているのかやりきれない気持ちになりました。社会保障の重要性を感じ、とても勉強になりました。全体会では、沖縄が国から受けている弾圧や今の米軍基地問題の現状を聞き胸がいっぱいになりました。大会に参加しなければわからない話が聞けるし、元気をもらってくる大会だと実感しました。



大増税反対、憲法改定は絶対許さない 新潟民商婦人部新年会



新たに久住千鶴子さん(西内野)が副部長に選出されました。

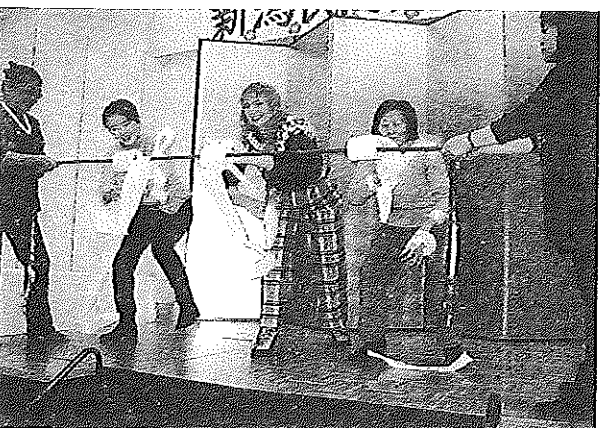
新年会

バイオリンとピアノのコンサート

新潟県立中央高等学校音楽科で講師をしている佐々木さんと亀田早通クレフ音楽教室でピアノ個人指導をしている中林さんが六曲演奏。真田丸のテーマ等、大好評でした。

トイレットペーパーゲーム

土田・阿部副部長の名司会のもと、大変盛り上がりました。



青年部新年会

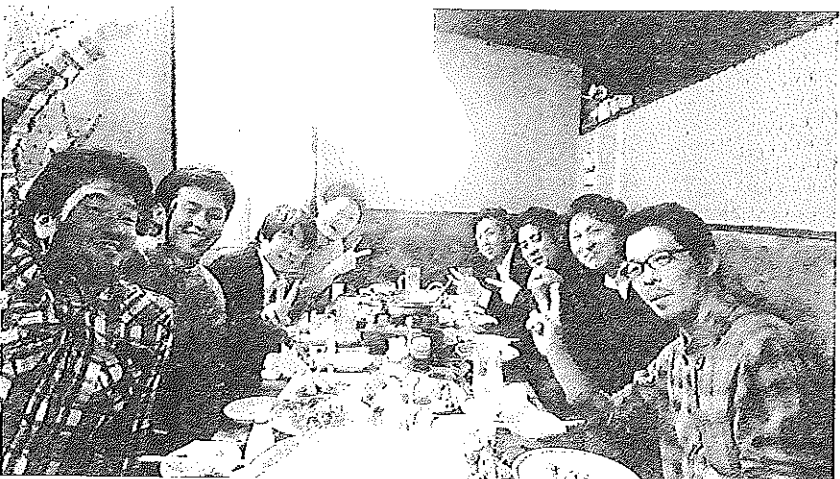
一月一〇日(火) 青年部の新年会が「北の家族けやき家」で開催されました。参加者は九名でした。

始まる前に簡易なアンケートに協力していただき、青年部・長崎誠部長のあいさつと乾杯で開会しました。

今年是新入部員や初めて集まりに参加する方の割合が多く、お互い顔見知りがない中でしたが、商売や趣味の話などで会話が止まる事無く非常に盛り上がりました。

同じ地域の出身

者同士で「自分の地区で集まりをするならどこがいいか」などの話もあり、次への繋がりができる新年会となりました。



春の運動の方針

新年青旗開きで次のように取り組むことが決まりました。

一、春の運動の三つのポイント

①全会員が顔を合わせて「米山知事、森ゆうこさんに願いを届けるアンケート」を一緒に記入しましょう。

②春の運動の拡大目標は、昨年5月の全商連総会時現勢の回復、あと読者二二三名、会員五一名です。(二月四・五日全国会長会議まで)

③三・一三重税反対統一行動の成功。税務署とは受付人数増やすことで合意しています。

二、民商運動の成果を確信に

①民商の力が注目されている

・青旗開きに森ゆうこさん参加。・市産業政策課長が年末のあいさつで事務所を訪問するなど民商が注目になりました。

②業者要求実現に光

・市健康すまいリフォーム助成が六〇才以上居住世帯を対象に、予算一億円で復活の方向。今からお客に知らせて仕事を取ろう。

・市商店魅力アップ応援事業(店舗改装と備品購入の費用の三分の一、百万円限度)が来年も継続。

三、読者拡大・記事を説明して購読のお願いを

①マイナンバー特集号(一月二二日号)の二面を開いて見てもらい、安心させてください。興味を持ってもらってください。知らせることは人助け。

②下請け建設業者が社会保険に入らないと現場に入れないと脅かされています。一月一六日号に関連記事がのります。

下請建設業者の社会保険加入問題交流会

森ゆうこ秘書・町田明広衆議院候補も参加

急きよ二〇日七時民商会館で開催を決め関係者に案内をしました。話し合いの内容は運動の方向は次号にお知らせします。

③商工新聞の記事は会員はもちろん、全業者・市民にも生活・商売を守るために参考になります。